

(1) 女性活躍推進と人権問題について

- ・男女共同参画推進は、人権問題として取り組まれてきた。今、女性活躍推進が重点視されているが、人権問題が軽視されるのではないかと危惧している。
- ・女性活躍とは仕事をする事、なのか？

(2) 働く女性への負担

- ・仕事も家事も、女性に重い負担が掛かっている。
- ・男女ともに子育てをしたいという希望を持っているが、女性への負担増は変わらない。
- ・フルタイムで働きたい女性にとって、保育料の負担は決して少なくはない。
- ・地域活動について、実際には女性が活動の場に出てきており、負担の重さを感じられる。
- ・成果主義、フレックスタイムが普及すれば良い。
- ・フレックスタイムという名前がなくても、例えば、1~2時間の中抜けを認めるなどは、上司の考え次第だと思う。
- ・副業禁止をとけば、女性が活躍する場が増えると思う。
- ・在宅ワークを広げると、女性は働きやすくなる。
- ・たとえ趣味の延長であっても、起業して自分のリズムで働くと、女性にはより余裕ができてくる。家族に優しくなれる。
- ・一つの企業内だけで解決できないことは、地域全体で協力し合うことが必要。例えば、大企業の周りにいる中小企業や起業者にアウトソーシングする、など。

(3) 育児休業について

- ・育児休業のシステムはあるが、それを1年以上取る人が少ない。
 - 復帰したとしても、業務量の改善が為されないと「時短」を取る意味が無い。
 - 結局、仕事をこなさきれず、周りに迷惑を掛けることを気にして退職してしまうケースがある。
 - 時短をとったとしても、肩身が狭くなってしまう。
 - =システム構築の次は、どのように運用するか、が課題である。
- ・経済的な理由で、育休を1年で終わってフルタイムに復帰せざるを得ない。
- ・1年ごとに母と父が交替で育休をとれば、合わせて2年となる。
- ・核家族が増えている現状で、取りやすく、かつ、有効な育休の仕組み作りが喫緊の課題である。
- ・育児休業だけではなく、特別休暇制度（卒業式・入学式、参観日など）の拡充もはかってほしい。

(4) 女性へのエンパワーメント

- ・働き始めるための教育訓練の場が欲しい。
- ・子育て中でも、学びたい。
- ・今、働きながら学ばせてくれる余裕のある職場はほとんどない。が、未経験者でも雇用され、学びながら働ける仕組みが欲しい。
- ・勤務時間中に勉強できる仕組み、支援（補助金など）がほしい。

(5) 女性同士のネットワーク構築について

- ・働きやすい環境作りには、女性同士のネットワーク構築が必要である。
女性同士が思いやりを持ちながら、お互いの個性を認めて尊重し合うことが重要だ。

(6) 甲賀市は・・・

- ・住人は気づいていないかもしれないが、子育てしやすい環境にあるので、もっとアピールすれば良い。
- ・小学校だけではなく、中学校での給食も継続して欲しい。